

# 商業・まちづくり

経済学部  
経済学科  
教授

加藤 要一



## 研究シーズの紹介

現在、東京の渋谷や品川など、大規模再開発がおこなれているが、福岡市においても、天神地区（天神ビックバン）と、博多駅地区（博多コネクティッド）が進行中である。これら再開発事業では、鉄道会社（西鉄・JR九州）の先導的な役割が担われている。鉄道会社にとっては、阪急の小林一三以来、本業の運輸業に加えて、物流や流通など多角的な経営を行

うことが特徴であるが、両社にとって不動産開発事業もその一つであり、各社における重要な収益の柱となるとともに、それぞれの地域のまちづくりに深く貢献している。特に、西鉄は牙城である天神地区で、不動産の先行取得やWelove天神協議会などのまちづくり団体での協働を通じて、開発を促進している。



## 都市再開発

- 地元企業のリーダーシップが必要です。
- 活性化には、「協力と競争」がキーポイントです。



## 期待される活用シーン

- 再開発の促進には？



先導的な地元企業が必要です。

- 再開発後の活性化は？



施設内に囲い込みより、地域全体に「回遊性」を生み出すことが重要です。

## その他の研究テーマ

地場産業に関する研究 例：福岡県の清酒業